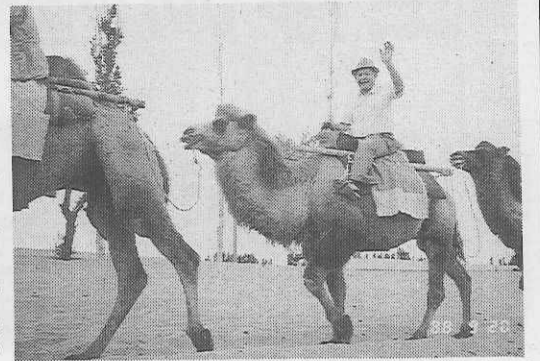


シルクロード敦煌の旅

(3) 北海道支部長 高田治郎
助全修協常務理事



見える程澄んでいた。その回りに水草が生えていた。回りは垣がしてあったので、そばには行かなかったが、太陽が輝いていたためか、余り神秘的には感じなかった。
鳴沙山は文字通り砂丘で、東西四〇キロ位の丘陵である。高さは数十メートル位であった。井上靖氏の本に書いてあったように、一歩登ると半分程すり落ちる感じだ。私も登りにくかった。一行の何人かは登りきったが、私は半分程までで降りるとき、確かに砂の摩擦で音が聞こえるようであった。

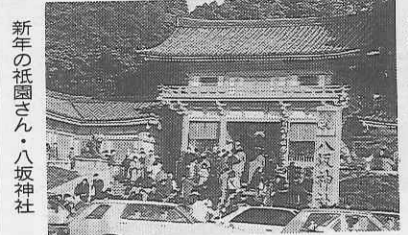
巨閣下を歓迎」と大きな看板が立っていた。残念なことには写真機持込禁止のため、洞窟の中は勿論のこと外観さえも写すことができなかった。鳴沙山の東断崖に揺られ、何層にもなっている高低も入り乱れて並んでおり、それぞれ番号がついていた。南北に長さ一六〇メートル以上もあって、建造は紀元九八八年の時代から前秦、隋、唐、五代、宋、西夏と長期間にわたって掘られた千余の洞窟である。洞窟の中は、私たちがそのうち何カ所かしか見学できなかった。

色々の壁画が描かれていた。一つの洞窟に何千もの壁画があり長い間かかったものと思われる。映画「敦煌」で洞窟に教典を隠すのを見たが、そこにも案内された。洞窟の中は一つ一つ違って、教典の教が壁面として描かれている。また仏像もあつたが、粘土でできていた。洞窟は砂岩を掘ってできていた。洞窟は砂岩を掘ってできていた。洞窟は砂岩を掘ってできていた。

昨年「なら・シルクロード博」をはじめ、全国で博覧会が花盛りであった。今年開催の主な博覧会はつぎのとおりである。
☆アジア太平洋博覧会——福岡(よかトピア)
3月17日～9月3日、福岡市・シーサイドももち、地下鉄藤崎駅・西新駅下車。
☆横浜博覧会——Y.E.S.89
3月25日～10月1日、横浜市・みなとみらい21地区、JR・東急・地下鉄桜木町駅下車。
☆世界デザイン博覧会
7月15日～11月26日、名古屋市・名古屋城・白鳥・名古屋屋敷、名古屋城地下鉄市役所駅下車、白鳥地下鉄日比野駅・西高蔵駅下車、名古屋地下鉄名古屋駅下車。
また、来年は大阪の鶴見緑地で「国際花と緑の博覧会」が、四月一日から九月三十日

建設が進む横浜博覧会の会場
伊豆大島へ新造船
かたれ丸2就航
東海汽船(本社・東京)の新造船「かたれ丸2」(二五八九ト)が完成、十二月十八日から熱海・伊豆大島航路に就航した。
減揺装置、フィンスタビライザー、や衝突予防装置を備え、全長九十、定員一七五名の旅客船で、従来の「かたれ丸」と交代し、熱海・伊豆大島から橋本開の大島へ優美な姿で航行している。

「古都—その点・線・面」(7) 初春の祇園あたり



新年の祇園さん・八坂神社

ふとん着て寝る姿や東山風雪の句をふり出しに、東山三十六峰の山麓を清水寺から北へ、北限の一乗寺、修学院まで歩いて、年を越すことになった。
新年、別名祇園さんの名で呼ばれる八坂神社まで戻ることになる。八坂神社は、七つないが、壮観であり、迫力がある。一見に値する。東山山麓では、そのほか「国家安楽」の銘を高い方丈寺の除夜祭で「おけら火」となり、人々はそれを吉兆(火)に移動して持ち帰る。その火種で、元旦の大福茶や雑煮などをつくって祝うわけだ。一年の無病息災がかなうという言い伝えである。
おもろき白布詣の人なだれ火縄振り振りのけはれも
大晦日の四条通は「おけら火」の火縄が続く。火種を絶くならぬゆき山は、すこしあ

やさないよつば、短くもつてくる。八坂神社西門の石段から見ると、その列が美しい。
近くの知恩院からは「除夜の鐘」が全国に流れる。僧十七人がかりで「おけら火」という全国的な大梵鐘である。一般人はつけないが、壮観であり、迫力がある。一見に値する。東山山麓では、そのほか「国家安楽」の銘を高い方丈寺の除夜祭で「おけら火」となり、人々はそれを吉兆(火)に移動して持ち帰る。その火種で、元旦の大福茶や雑煮などをつくって祝うわけだ。一年の無病息災がかなうという言い伝えである。
おもろき白布詣の人なだれ火縄振り振りのけはれも
大晦日の四条通は「おけら火」の火縄が続く。火種を絶くならぬゆき山は、すこしあ



初詣で全国第五位の伏見稲荷

初詣で全国第五位の伏見稲荷
八坂神社は、三日に「かるた始め」が新春を華やかに彩る。東山三十六峰の南端伏見稲荷大社の賑わいは、全国でも、ストロにはいる。五穀豊穣、商売繁盛を祈る善男善女が、群をなしてその門前町から社殿へと続く。
商売繁盛といえは、恵美須

神社も特に有名である。八坂神社からは一キロメートル足らずの処にある。十日戎の頃、正月気分も最後のピークを迎える。
その近くには、空也上人像のある六波羅羅寺がある。歳末恒例の「念仏踊」が数年前から一般公開となった。重要無形民俗文化財に指定されている。また、室町時代に京都五山の二つに数えられた建仁寺も近い。恵美須さんの賑わいとは別に、静かなたたずま

○首都のたより
30周年を迎えた
東京タワー
昭和三十三年末に完成した東京・芝公園の「東京タワー」は、昨年十二月二十三日に開業三十周年を迎えた。写真裏、高さ三三三、鉄塔では世界一を誇り、首都東京のシンボルとして、入場者数も本年中に一億人を突破する見込みだ。
冬はつとめて、雪の降りたるは言ふべきにもあらず……寒い早朝、王朝ならぬ禅僧の鉢巻も聞えてくる筋筋である。
(財全修協大阪事務局 修学旅行部長 北條直樹 (つづく))

途中の地元住民等の反対で工事が難航していたが、いよいよ運行が開始されることになった。
●江戸城大奥入口→皇居東御苑平川門。営団東西線竹橋下車。昨年架け替えた平川橋の木の香がたまたま→写真右下。移築した建物が現存。

地下鉄で行く
春日局ゆかりの地
今年のNHK大河ドラマは「春日局」。都内・近郊のゆかりの地を早春の一日、地下鉄でたずねてみよう。
●江戸城大奥入口→皇居東御苑平川門。営団東西線竹橋下車。昨年架け替えた平川橋の木の香がたまたま→写真右下。移築した建物が現存。

●拝領地→春日稲荷神社(出世稲荷)。都営三田線春日・水道橋の中間、白山通り香取坂下バス停前(後楽園ゆうえんちコースタワーランド向い)。「春日」の町名発祥の地。
●菩提寺・廟所→天沢山隣祥院。営団千代田線湯島下車。春日通り切通坂上、湯島四丁目バス停前。卵形の墓石は四方に穴が貫通、裏は東京大学。化粧の間→星野山喜多院。営団有楽町線から直通の東武東上線川越下車。江戸城から移築した建物が現存。

●半蔵門線が延長
東京の営団地下鉄半蔵門線半蔵門～三越前間四駅、四・四の延長工事が完成、一月二十六日から開通の予定となった。
●地下鉄で行く
春日局ゆかりの地
今年のNHK大河ドラマは「春日局」。都内・近郊のゆかりの地を早春の一日、地下鉄でたずねてみよう。
●江戸城大奥入口→皇居東御苑平川門。営団東西線竹橋下車。昨年架け替えた平川橋の木の香がたまたま→写真右下。移築した建物が現存。

●地下鉄で行く
春日局ゆかりの地
今年のNHK大河ドラマは「春日局」。都内・近郊のゆかりの地を早春の一日、地下鉄でたずねてみよう。
●江戸城大奥入口→皇居東御苑平川門。営団東西線竹橋下車。昨年架け替えた平川橋の木の香がたまたま→写真右下。移築した建物が現存。

●地下鉄で行く
春日局ゆかりの地
今年のNHK大河ドラマは「春日局」。都内・近郊のゆかりの地を早春の一日、地下鉄でたずねてみよう。
●江戸城大奥入口→皇居東御苑平川門。営団東西線竹橋下車。昨年架け替えた平川橋の木の香がたまたま→写真右下。移築した建物が現存。

首都東京を見て、何かを!

学校単位の貸切りで
ご利用下さい
30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

リーストン

ホテル用備品のリース・販売
取扱い品目
寝装品
インテリア
家具
資料進呈
株式会社 **リーストン**
〒612 京都市伏見区京町五丁目77の7
TEL (075) 601-5371
FAX (075) 602-8252

東京コマ旅行会館は

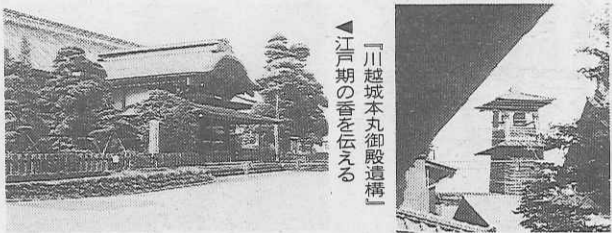
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館

全修協教育研修企画主催 歴史・文化・自然を訪ねて '89春の教職員研修旅行



「川越城本丸御殿遺構」
江戸期の香を伝える

「川越のソノボル」
絵巻通りの一時の鐘

江戸期の面影を残す蔵の町と「春日局」

歴史探訪 小江戸川越と日光街道 3日間

◆講師 川越市教育委員会・松尾先生(第1日現地説明)ほか
川越は埼玉県の中央部、太田道灌の築いた川越城の城下町。江戸時代の面影をとどめる土蔵造りの町並、春日局化粧の間にのこる遺構など江戸期の文化の香を漂わせます。

■出発日 3月28日
■会費 38,000円(東京駅発着)
■募集人員 40名

1	東京(首都高速-関越自動車道)→川越(喜多院、川越城本丸御殿遺構、蔵造りの資料館、町並み、時の鐘)→(関越自動車道)→伊香保温泉	岸権旅館
2	伊香保・夢二記念館(前橋)→足利(ばんな寺、足利学校跡)→(橋本)→大谷資料館(大谷石地下採掘場)→日光	香茂登別館 ホテル清見苑
3	日光(東照宮)→東京	

竹内(たけのうち)街道と飛鳥古京

古代史 近つ飛鳥から遠つ飛鳥へ 3日間

◆講師 羽曳野市埋蔵文化財センター所長・古田実先生(第1日現地説明)ほか
古代から河内と大和を結ぶ竹内街道。仏教も大陸の技術者も小野妹子ら道随使も難波から飛鳥へと行き来した大陸文化流入の道と、飛鳥古京の史跡の数々を訪ねます。

■出発日 3月27日(新大阪駅発)
■会費 42,900円(～京都駅着) 65,000円(東京駅発着)
■募集人員 40名

1	東京(新大阪)→堺・仁徳天皇陵→野中寺→敷布寺、聖徳太子御廟→磯城谷の陵墓→竹内峠→奈良	吉田屋旅館
2	奈良→飛鳥(甘樫丘、飛鳥寺・大仏、酒船石、伝板蓋宮跡、石舞台古墳、橋寺)→高松塚古墳(壁画館)→奈良	吉田屋旅館
3	早春の大和路自由散策(昼食・各自自弁)→近鉄奈良→(近鉄特急)→京都→東京	

明日への活力へ —実りある「旅」を—

陽春の四国 西土佐と 南伊予の道 3日間

地理的には一見不便な場所と思われ所が、歴史上では意外な役割をはたしていることに気付く歴史探訪の旅。高知から宇和島、内子と四国の西側道を松山まで訪ねます。

▽期日 3月28日～30日
▽会費 新大阪駅発59,800円
▽コース ①新大阪→ひかり→岡山→瀬戸大橋→高知(高知城、五台山竹林寺、桂浜)→高知(高知、土佐中村(中村城跡、一条神社)→宿毛→宇和島(宇和島城跡、天)



「上芳我邸(愛媛県内子町)」
「八日市国重要伝統的建造物群保存地区」として文化庁から選定された町並み(内子町)は、江戸時代から明治中期にかけて製口ウで栄えた商家が約1kmにわたって続きます。漆喰と土壁の家々、なかでも本芳我邸、上芳我邸に内子の輝かしい歴史がうかがえます。

若狭の文化財と天の橋立 3日間

「海のある奈良」といわれる若狭は大陸往來の道。古代文化の香り豊かな名産をこめめる数々の史跡、千古の秘宝を有する古社寺の国宝群の文化財を訪ねます。

▽期日 3月27日～29日
▽会費 米原駅発46,700円 米原駅発71,000円
▽コース ①東京→ひかり→米原→北陸自動車道→小浜(若狭国宝めぐり・明通寺、羽賀寺、神宮寺)→小浜(天の橋立)

文学紀行 小倉百人一首 京都・大津再発見の旅 3日間

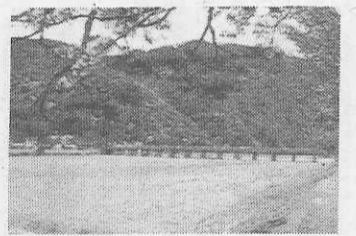
◆講師 嵯峨野古典サークル・安田てい氏(前嵯峨野高等学校教諭)(第1～2日現地説明)
藤原定家編による小倉百人一首に歌われたゆかりの地を、京都・大津に訪ねる再発見の旅。歴史の刻まれた史跡に平安王朝の歌人の歌心を訪ねます。

■出発日 3月27日
■会費 44,300円(京都駅発着) 66,500円(東京駅発着)
■募集人員 40名

1	東京(京都)→嵐山・渡月橋(小倉山遠望)→野宮神社(嵯峨野散策)→大覚寺・名古堂(嵯峨野散策)→金剛寺→京都	ホテルサンフラワー京都
2	ホテル→上賀茂神社→雲林院→近江神宮→三井寺→石山寺→宇治橋→京都	ホテルサンフラワー京都
3	京都→大原→十輪院→清水寺→京都→東京	

嵐山・渡月橋

洛西第一の名勝嵐山は、四季折々の趣をもち、南北に連なる山々の美しい稜線や大堰川、渡月橋、そして対岸の小倉山を配して、その山と水の美しい調和は平安朝以来、風流人の愛するところとして、多くの詩歌や絵に詠み描かれています。



「上芳我邸(愛媛県内子町)」

史蹟と伝説の島 3日間

古くは遠流の地として、流人史を秘めて日本海に浮かぶ史蹟と伝説の島・隠岐。後鳥羽上皇配流の地・島前に残る上皇ゆかりの史跡を訪ねます。

▽期日 3月27日～29日
▽会費 大阪空港発63,700円
▽コース ①大阪空港→隠岐

国東半島、臼杵の石造文化と水郷柳川 3日間

大陸文化と畿内文化の接点として国東特有の仏教文化を形成した「みみの里」国東半島と、その規模と質で日本石仏の精華ともいえる臼杵の石仏群を訪ねます。

▽期日 3月28日～30日
▽会費 大阪空港発62,400円



「古園石仏・大日如来像」
臼杵石仏群は、大日如来像に近く造形され、木彫仏にも匹敵する卓抜な技術は、わが国の石造美術の最高峰を極めたと評価された貴重な文化財です。地名により、ホキ・堂ヶ迫・山玉山・古園の石仏群に分けられています。

芸予諸島と岩国・広島 3日間

歴史と文化がおりなす町・竹原、かつての村上水軍のルーツ・瀬戸内海・芸予諸島の史跡の数々と岩国、広島を訪ねます。

▽期日 3月27日～29日
▽会費 新大阪駅発68,200円 東京駅発82,500円
▽コース ①東京、新大阪→ひかり→新尾道→尾道(千光寺公園)→因島大橋→因島(生口島(耕三寺)→生口島(瀬戸田(瀬戸田)→大三島(大山祇神社)→宮浦(竹原(旧塩田跡)→窪田(格子窓の町並保存地区)→松阪(宮島(錦帯橋)→宮島(宮島(錦帯橋)→宮島(宮島(錦帯橋)→広島(平和記念資料館)→広島→ひかり→新大阪、東京

邪馬台国への道 3日間

古くから大陸との交流の窓口として栄えた吉野、対馬。独自の風土によって育まれた風俗、文化遺産、そして大陸との交流の名残をしめす史跡・文化財を訪ねます。

▽期日 3月29日～31日
▽会費 大阪空港発69,800円
▽コース ①大阪空港→福岡空港→志賀島(金印公園)→博多→芦辺(志賀島)→鬼の岩屋、猿岩→砲台跡→郷の浦(郷の浦)→岳ノ辻展望台、安国寺、左京島、はらほけ地蔵(郷の浦)→小豆島(元根の石屋敷、小豆島)→元根の石屋敷、小豆島(元根の石屋敷)→上見坂展望台、万間橋→対馬空港→福岡空港→大阪

旅のガイドブック

●ハンディタイプ「トラベルメイト」の旅ガイド

1 北海道	11 東京	21 松本・上高地・乗鞍	31 伊勢・志摩
2 札幌とその周辺	12 秩父・多摩・埼玉	22 蓼科・清里・八ヶ岳	32 南紀
3 道東(阿寒・知床)	13 横浜・三浦半島	23 富士五湖・甲府	33 山陰
4 道南(十勝・樺太・函館)	14 鎌倉・湘南	24 中部・高山	34 山陽
5 東北	15 箱根	25 名古屋・東海	35 四国
6 青森・秋田・八幡平	16 伊豆	26 北陸	36 九州
7 岩手・仙台・福島・蔵王	17 伊豆七島	27 近江・若狭	37 北九州(福岡・大分)
8 磐梯・会津・福島	18 千葉・房総	28 京都	38 西九州(長崎・熊本)
9 日光・那須	19 軽井沢・伊香保	29 奈良	39 南九州(宮崎・鹿児島)
10 新潟・佐渡	20 戸隠・志賀高原	30 大阪・神戸	40 沖縄

★お求めは全国の有名書店でどうぞ。 発行 近畿日本ツーリスト出版事業部

干101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎03(257)0779/直通 FAX.03(258)3216